

2021年3月8日

関係各位

一般社団法人日本造血細胞移植学会
理事長 豊嶋 崇徳

学会名称の変更について

時下 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より本学会の事業にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

本学会では、3月5日に開催された定時理事会、3月6日に開催された社員総会（評議員会）において、2021年4月1日より学会名称を以下に変更することが承認されました。

<変更後名称>

英語名 : JSTCT (Japanese Society for Transplantation and Cellular Therapy)

日本語名 : 日本造血・免疫細胞療法学会

国際的にも造血細胞移植学会は、造血細胞移植と免疫細胞療法を2つの支柱とする形に変遷しておりますが、わが国においても、免疫細胞療法は本学会が中心となって進んでおり、この現状を正しく学会名に反映させることが、国民の皆様にも正しい情報を提供することとなり、また社会、行政、企業の皆様からの適切な支援にもつながるものと考え、名称変更すべきとの結論に至りました。

本学会は1996年に日本骨髄移植研究会から日本造血細胞移植学会に名称変更がされました。その際に、将来的にさまざまな細胞療法が出てくるであろうとの当時のリーダーの英断によって造血「幹」細胞ではなく、「造血細胞」の名称が決定されました。その精神を今回生かして、造血細胞の間に「・免疫」を加え、「移植」を「療法」に変更し、「日本造血・免疫細胞療法学会」とし、英語表記は米国のASBMTがASTCTに変更されたことにあわせ、JSTCTとしました。

この度の理事会および社員総会にてご審議、ご承認いただいた次第です。検討の経緯は以下の通りです。

<経緯>

- ・ 2020 年第 2 回定時理事会（2020 年 8 月 2 日）
 - 学会名変更の検討を提案、その方向性について承認されるとともに変更後名称案についてディスカッションを行う
 - 以後、次回理事会までに原案を検討することとした
- ・ 2020 年第 3 回定時理事会（2020 年 12 月 13 日）
 - 変更後名称の理事長案を理事会に提出
 - 同理事会の審議・修正を経て、上記の変更後名称案が承認
- ・ 2021 年第 1 回定時理事会（2021 年 3 月 5 日）
 - 変更の時期を 2021 年 4 月 1 日とすることおよび名称変更に伴う定款および定款施行細則の改定を承認
- ・ 2021 年第 1 回定時社員総会（評議員会）（2021 年 3 月 6 日）
 - 学会名称の変更、変更の時期を 2021 年 4 月 1 日とすることおよび名称変更に伴う定款および定款施行細則の改定を承認

決定から変更まであまり間がない状況ではございますが、新たな学会名に入る免疫細胞療法の分野は日進月歩であり、本学会がこの分野を担っていることをできる限り速やかに学会名に反映し、広く社会へと発信できればと考えた次第です。

会員はじめ関係各位のご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。